PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. CI.

G03B 17/12

(21) Application number : 59-256872

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04, 12, 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI MIYAMA KENJI SAWAMURA MASATAKA

(54) TWO FOCUS CAMERA

(57) Abstract:

PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism. and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit. and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a

rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens driving motor can be placed in the dead space.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] [Date of sending the examiner's decision of rejection] [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

⑩ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

四公開特許公報(A)

昭61 - 133933

@int_Cl.4

識別記号

创特

庁内整理番号

母公開 昭和61年(1986)6月21日

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

2 焦点カメラ

頤 昭59-256872

②出 願 昭59(1984)12月4日

ш Ħ 穣 勿発 明 治 伊 藤 伊発 眀 明 深 Ш 四発 夌 村 雅 明 砂発

八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

入王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

の出 顧 人 小西六写真工業株式会

社

砂代 理 人 弁理士 野田 義親

剪 超 書

- 1. 発明の名称
 - 2 焦点カメラ
- 2. 存許請求の範囲
- (1) 後 ガレンズユニットが光路に出入して 2 無点 光学系を形成する 2 無点カメラにおいて、前方レ ンズユニットの後方撮影光路外で、前記後方レン ズユニットの配置によって形成されるギャップを 利用して、レンズ駆動用モータを配置したことを 特徴とする 2 無点カメラ。
- (2) 前記モータの軸を操影光聴に平行した方向に 配置したことを特徴とする特許請求の範囲第1項 記載の2 焦点カノラ。
- 3. 発明の評細な説明
- 〔童菜上の利用分野〕

本発明は、焦点調節のための駆動用モータをレンズ銭刷内に配置した 2 焦点カメラに関するものである。

〔従来の技術〕

共通の光学系で焦点距離を長・短2段階に切換

えられる 2 焦点カメラの撮影 光学 系は、一般に撮影用主レンズとコンパーションレンズとから成り、その双方を組合せることにより 長焦点距離をまたコンパーションレンズを外して前記撮影用主レンズのみを使用することにより 短焦点距離を得るように構成されている。

この撮影光学系の切換の操作は、能速した撮影 用主レンズとコンパーションレンズを共に収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ鏡刷を、 カメラ本体から引き出したりあるいは沈嗣させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普通である。

かかる2無点カメラに対して自動無点関節装置を組成するとは、対した可能に作動しているがには対したの各部材が組込まれることになるが、カメラの各部材が組込まれることが多いため、の各部で配置されていることが多いため、動して機能が撮影用主レンズの移動に追随して構造が複雑化し、

TEN BUILDING STREET

特開昭61-133933(2)

また伝達距離も長くなって作動効率の低下が避けられない。

[発明が解決しようとする問題点]

本発明は、2無点カメラにおける合無操作のための動力源たるモータを可動レンズユニット内に配設することを可能として、動力の伝達機構の単純化と効率化を図ることを目的としたものである。
[問題点を解決するための手段]

本発明は、可動レンズユニットの飽劇内においてコンパージョンレンズユニットが占める所面空間の残されたスペース内に前配モータを投影用主レンズに対し近で、投した一定の距離に配置するよう構には対して、投方レンズユニットが光路において、前方レンズユニットの配置に対力メラにおいて、前方レンズユニットの配置に対力が成立される。で、大力によって減点カメラによって遺成される。(実施例)

取付差 根化 框 設した ストップピン 109 に 当接して 停止している。

110 は前記支持部材 107 にその回動中心を一数 して取付けた歯車で、同じく前記取付益板に軸着 された別の歯車 111 と歯合している。

112 は前記論車 111 にその回動中心を一致して 一体に取付けたレバーA でその左例始函は断面が 円弧状に形成されている。

113 は前記可動レンズユニット 102 の内周面に 設けた突起 10 4a に舶着した提杆で扱りばね 114 に よって反時計方向に付勢されているが鼓扱りばね 114 は前記扱りばね 108 に比し著しくその付勢力 を小さく設定されているので前記損杆 113 は、それと一体に形成した軸盛 113g に設けたレバー B113b が前記レバー A112 に対して道変する形で当接する ことにより図示位置にて停止している。 なお前記 レバー B113b の右個嬉面も前記レバー A 112 同様 にその断面が円弧状に形成されていて強力に存圧 した場合でも作動が円滑かつ正確に伝達されるようになっている。 本発明の1 突施例を解1 図ないし線4 図に示す。
101 はカノラ本体(図示せず)の前面に固定された健康基部、102 は前記鏡園基部 101 に内俟して前径に増動して図示の如く引き出しあるいはその反対に広風出来るよう取付けられた可動レンズユニットである。

50 は類影用主レンズで電磁ユニット10 およびその数方に配設した合無装置と共に撮影先学系の前方レンズユニットを形成し、カメラ本体の制御装置によって解光および焦点調節の制御を受けるようになっている。

105 は前記規形用主レンズ50 の光路を制限する 速光枠、106 は前記電磁ニュット10 と映建光枠106 の間に記設されたコンパージョンレンズで、その 光軸は前記扱影用主レンズ50の光軸103aの延長線 上に一致するよう優かれている。

107 は前記コンバージョンレンズ 106 を保持する支持部材で、前記電磁ユニット10の取付基板(図示せず) に貼着され、換りばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前配コンバーションレンズ 106 は前途した前方レンズユニット に対して撮影尤学系における徒方レンズユニットを形成している。

かかる状態で撮影光学系は長無点系を構成しているが、静配可動レンズユニット 102 をカメラ本体の前面に固定された前配調解基部 101 に対して沈囲させると、前記様杆 113 の先端に取付けた過級片113c がカメラ本体の前面に固定された健康基部 101 にある受け板 121 によって押圧されるので、前記様杆 113 を反時計方向に回動し前記レバー B 113b、レバー A112 を介して簡単 111,110 を回動することにより、前記コンバージョンレンズ 106を反映計方向に大きく回転して前記撮影用主レンズ50の 光路103b より 移動して可動レンズユニット102 内のスペース102a 内に返現させる。

かくして撮影用光学系は短焦点系に切換えられることとなり、このように焦点距離の切換に当って、後方レンズユニットは前記電磁ユニット10の 後方のギャップすなわち断面空間をその内局上の

特開昭61-133933(3)

選半にわたって占有することとなるが、その反対 個の円周上に使用されない デッドスペース102b を 残している。よって本発明においては跛デッドスペース102b に焦点調節要置の動力源たるレンス 駆 動用のモータ60 を配置することを提集するもので ある。

すなわち前記デッドスペース102bの具体的位置 は第2回および第3回に示す如く、前配電磁ユニット10と遮光枠 105の間において撮影用主レンズ 50 が包括する光路 103b を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、前配後方レンズユニットと同一所面上の空間である。

前記デッドスペース102bは記典ユニット10を介して合無装置に至近の位置にあり、放デッドスペース102bにモータ60を配置することによりそれ等の接続が容易となり、さらに可能レンズユニット102として合無装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動無点開節装置の超込み上頭る有利な構造となる。

なお本発明によって可動レンズユニット 102 内

なお、放ストップ爪24 はフランジ部21を 貫通した 電磁ユニット10 の前配規制ビン11 の係止作用を交 分時計方向への回転が阻止されている。

一万、前紀円筒部26の周面には3本の底進 再27を容間隔にて光軸方向に設け、その内局に預動可能に嵌合した撮影用主レンズ50のガイドピン51をそれぞれ嵌入して鉄撮影用主レンズ50を光軸方向に進退出来るよう保持している。

40 は前配レンズガイド20 の円筒部26 の外周 に回動目在に嵌合するレンズ駆動部材で、その円貨部41 に設けた3 本のカム 神42 が機影用主レンズ50 の前記ガイドピン51をそれぞれ低過せしめ、前配度港27 と共働して撮影用主レンズ50 の直進位置を規制する状態を形成している。また前配レンズ駆動部材40 はフランツ部46 に確えた歯車部分47 を介してモータ60 のビニオン61 により 図示位置から時計方向への回転とその復帰のための逆転が出来るようになっている。

30 は前記レンズ製 前部材40 の円筒部41 に外級するレンズ位置決め即材で、その鴻面には撮影用主

に配置されたモータ60 による具体的な自動無点調節鉄量の構成とその作動を第4回によって説明すると次の通りである。

図は本葉量を構成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカメラの鏡房部にユュットとして組込まれ、カメラ本体側に備えた電源と創御装置により駆動、創御されるものである。

10 は銀網内に固定した電磁ユニットで、その内部には撮影光学系の爆光量を制御する第 1 可助コイル部材(図示せず)とほ述する係止部材を規制するための規制ビン11を複数した第 2 可助コイル部材1 2 とを光軸を中心として固動出来る状態で収録している。

20 は前記電磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフランジ部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部21上には前述した制御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント板22 および引張ばね23 によって時計方向に付勢されるストップ爪24 を輸着して値えている。

レンズ50のガイドビン51を当接することにより放 規影用主レンズ50を所定の焦点位置に 設定するた めの設力 4.31を前記ガイドビン51に対応した位置 に3.個所設けている。前記レンズ位置供め部材30 と前記レンズ駆動部材40とはレンズ位置供め部材 30 の実起32に取付けた押圧パネ33の先端が、レン ズ駆動部材40のフランジ部46に設けた マ字状の切 欠48に係合することによって一体とされ、前記モ - 260により同時に回転される状態となっている。

たお、この状態で前記レンズ駆動部材40のカム 神42は、前記レンズ位置挟め部材30の段カム31と ほぼ平行して配置され、かつ海カム42が規割して いる撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51を前記 皮カム31に抵触させない位置に僅かに超間して設 けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の突起34には、接片35が取付けられていて、前記レンズ駆動形材40の回転に従って、前記レンズガイド20のフリント根22上の断弦した回路パターンを摂動することにより、前記制御弦量にパルス信号を送る

特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には鼓制御袋ほからの信号により作動する前記ストップ爪24を保合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部 材4 0 とレンズ 位置決め部材30 とは、前配レンズガイド20のフランジ部21 の前面と、 蔵フランジ部21 に 3 本の柱71 を介して取付けられた押上板70の背面との間に決持され回動自在に支持された状態とされている。

太にその作用と根能について説明する。

カメラのレリーズを操作する動作に逐動して細胞機関が被写体距離を検出し、その情報を前記割離機関に入力する。それと同時に安全のために先ず航記第2可動コイル部材12に通電して前記規制ビン11に時計方向の回転トルクを与え、簡記ストップバ24が不用意に角記レンズ位置決め部材30の爪歯36と係合していた場合、それを解除する作用をする。

前記規制ビン11の作動に若干遅れて前記モータ 60が始動し前記レンズ駆動部材40と前記レンズ位 置決め額材30を同時に時計方向に回転させる。

プに当接し、放塊影用主レンズ50を御頭装置の距離情報に対応した光軸上の位置に設定したのち所定の時間を経てモーク60が伊止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 無が行なわれ、 続いて前配第 1 可動コイル部材の 作動により解出を行なって撮影を終えるとその信 号によって前配第 2 可動コイル部材12が再び超動 して前配規制ビン11 を時計方向に移動し、 向配ス トップ爪24を前記爪歯36 との係合から外す。

次いでモータ60が 逆回転を始め、先ず静配レンズ 超動部材40を反時計方向に回転して撮影用主レンズ50を直線的に前逃させたあと、その切欠 48が 前記レンズ位置決め部材30の 伊圧バネ33を係合する位置に適すると、 致レンズ位置決め部材30を一体として共に反時計方向に回転して当初の状態に 役場させた後、モータ60が 伊止して作用を終了する。

なお、モータ60 の逆回転に終して前記レンズ位 世央め部材 30 が 押圧バネ33 と切欠4 8 との係合による一体化の前に 度扱等によって従助回転すること それに伴い撮影用主レンズ50は直線的に後退しつ同時に射記接片35とブリント被22の簡動が始まって前記機影用主レンズ50の位置に対応したが加圧を置けると、子の棚匠強置に送られると、子の棚匠強置レンを置けれていた撮影用主レンスを開発に対応して設定されていた撮影用主レンスを開発して前記第2可動コイルの対12が逆転して前記規制ビン11を反映計方向に係分して前記ストップ爪24が爪曲36に係合して前記レンズ位置失め部材30の回転を強制的に停止させることとなる。

前記第2可動コイル部材12の作動に続いてモーク60が再び回転を始め前記レンズ駆動部材40をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30に取付けた押圧バネ32は切欠48から外れ、レンズ駆動部材40だけが単数で回転を続けることとなる。

このレンズ駆動部材40の回転により前配設カム 31 より離開した位置に保持されていた撮影用主レンズ50のガイドビン51 は敵カム31の所定のステッ

があっても、その全国転角度は創限されているため的記レンズ駆動部材40の復帰中には必ず係合して前述した状態に達した後停止されるようになる。 「発明の効果」

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を駆動する動力伝達機構が簡単かつ効率的と なり、しかもカメラ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の2 焦点カメラが実現すること となった。

4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本発明の 2 魚点カメラにおける可動 レンズユニットの斜視図。 第 2 、 第 3 図はその要 部所面図。 第 4 図は前記 2 魚点カメラに組込まれ る魚点調節装置の 1 例を示す展開斜視図。

102 ……可動レンズユニット

1024 …… スペース

102b ····・ デッドスペース

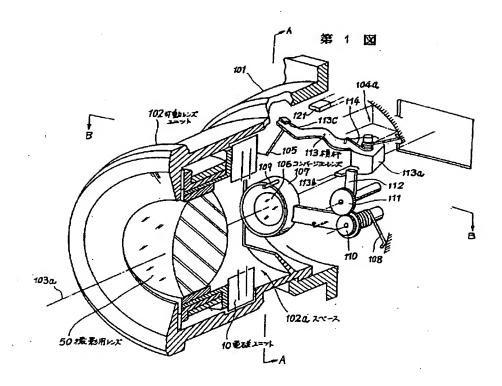
50 ------- 撮影用主レンズ

103a …… 光 軸

1036 ----- 尤路

105 ····· 遮光枠 106 ····· コンパーションレンズ 107 ····· 支持部材 : 113 ····· 横 杆 10 ······ 電磁ユニット : 50 ······· モータ

代理人 弁理士 野 田 魏 郑



-197-

第 2 図 AA YA Ta 102 可加むメユニット

